

# 良子さんの ほっと一息ティータイム

「シマトネリコ 風と共に去りぬ」 熊谷良子 vol.16



風の流れの影響だったのだろうか。

風雨の中で、私の身長をはるかに超えた庭木のシマトネリコが折れてしまいました。

辛うじて大地とのつながりを保とうとしている樹皮の裂け目にノコギリを当てて切り離すと、そのすべてを私に預けるようになだれ込んできます。

地上に倒れた木の幹や枝は、生命の勢いをぎっしりと詰め込んでいるように重く、遅く、葉は瑞々しく茂っています。

風雨を避けて庇のところまで運んで置くと、雨に濡れた葉っぱのしずくは、外灯に照らされて儂げです。

ここで体力も限界になり、第一段階終了にしました。

その後、2日かかりで市のハンドブックに従い、1m未満に切り分け、指定袋を巻き付けてしぼる全過程を終えて、

シマトネリコは収集車に運ばれていきました。

大好きだったシマトネリコを大事に見送れたという爽快感があります。

何歳になっても、その時々的大小の問題にぶつかるものです。

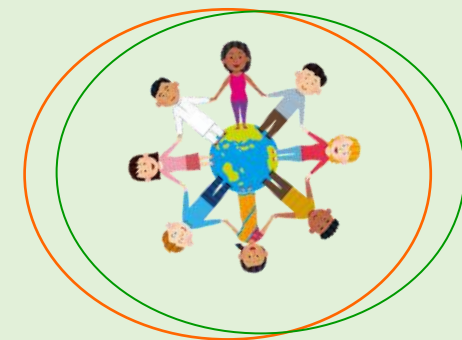
初めてのことで、できないと決めつけないで挑んでみると、自分の意外な一面を発見できるかもしれません。

単身世帯(おひとりさま)は、2020年国勢調査によると世帯全体の38.0%を占めます。

単身高齢者だけでなく、男女どの世代においても一人暮らしへの備えは必要だと思います。

未婚既婚を問わず「ソロ活」を満喫するためには、自分を知ることです。

その土台の自己信頼や喜ぶ力を育むことも忘れないでいましょう。



2023. 9. 1